

「両立支援」現状と課題は？



従来の日本型雇用における家族は、男性が会社で長時間働き、女性が家事育児を受け持ち、パートなど

が、管理職になることを期待される総合職でなく、主に補助的な業務を担う一般職を志望する例が珍しくなく、女性管理職を増やそうと政府が音頭を取り、官民が努力しているにもかかわらず。

少子高齢化が進む日本では、仕事をしながら子育てや介護ができる環境整備が急がれる。政府は「女性活躍推進」を目標に掲げるが、道半ばの状況だ。コンサルティング会社「ワーク・ライフ・バランス」(東京)社長の小室淑恵さん、お茶の水女子大学教授の永瀬伸子さんに現状と課題を聞いた。(宮沢輝夫)

この10年で、働く女性の巡る環境は大きく変化した。12年前に起業した時は、ワーク・ライフ・バランスという言葉自体が知られていなかった。ただ、国や社会として動き出すタイミングとしては遅かった。労働力不足が危機的な状況になって初めて重い腰を上げた感が否めない。

長時間労働の是正もまだ進んでいない。入社1、2年目の若手女性社員にとって、日本の会社組織や企業文化はおかしいと思うところだらけだ。しかし時間がたつと、忙しさを組織の論理にのみ込まれ、疑問を持たなくなってしまう。そのなる前に、幹部に労働時間の是正を働きかけてほしい。これは決して絵空事の握

労働時間削減が肝心



小室 淑恵さん

こむろ・よしえ 1975年生まれ。資生堂勤務を経て、2006年に起業。残業を減らして業績を上げるコンサルティングを行う。

非常に強く意識しているから。だ。にもかかわらず若い女性社員との接点がほとんどなく、具体的に何を求めているのかを知りたがっている。

管理職へ意気込みを



永瀬 伸子さん

ながせ・のぶこ 1959年生まれ。お茶の水女子大学学長補佐。女性の就労、出産と社会政策の関連を主なテーマに研究。

で働くことをひな型にしてきた。これが根強く残って

いる。人口減が続く日本は、女性と高齢者の力を最大限活用しなければ、立ちゆかない。女性が仕事をしながら子育てでもできる、新しいひな

型をしつかりと作る必要がある。夫婦で働き、家事や育児を分担することが鍵だろう。他方、企業や社会だけでなく、女性自身も意識を変えなければなら

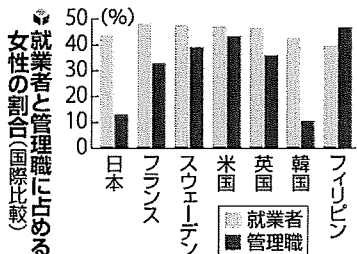
い。子どもは母親を見て育つ。従来のひな型の下で育

ては、それを当然のように思ってしまう。子育てをしながら大学の教員として教えたころは、他の研究者に比べて、十分な時間を取れていないのではとの思いがあった。同じような立場の先輩がおらず、手探りで進むしかなかったが、何とかなっ

た。企業の雇用慣行を変えられる責任ある立場に女性がいることが必要だ。社員を育てる際に、男女で差をつけると、将来の管理職の割合も違ってしまふ。企業は、女性に対し、管理職のやりがいや自信を持ってもらう取り組みを地道に続けていくことが重要だ。

日本の女性管理職 わずか13%

日本企業の管理職に占める女性の割合は、世界的に見ると極めて低い。男女共同参画白書(2017年版)によると、管理職に占める女性の割合は日本は13%で、米(43.4%)やスウェーデン(39.2%)の3分の1以下にとどまる。企業者に占める割合は他国と遜色はない。2015年にまとまった第4次男女共同参画基本計画では、企業の課長相当職に女性が占める割合を、14年の9.2%から、20年までに15%にすることを目標に設定している。



※男女共同参画白書(2017年版)を基に作成。日本、フランス、スウェーデン、英国は16年、米は13年、韓国、フィリピンは15年

お笑い芸人の障害児育児本

障害児を育てるシングルマザーのお笑い芸人、柏崎桃子さん(38)による「どすこい!! ももち日和」(宝島社、980円税抜き)が刊行された。波乱万丈の半

生を振り返る。17歳で産んだ息子は発達障害を抱える。離婚後35歳でデビュー、現在は介護福祉士としても働きながら、ブログで育児相談に応じている。本人描き下ろしの別冊漫画「ももちの育児日記」も付いている。

ポケモンといっしょにおぼえよう!

たのしい方言

vol.328 長野県

ぞぜーる

意味 あまえる

「ぞぜーるじゃねー」は「あまえるじゃない」という意味。外国語みたいだね。ニャルマーはよくツメを立てるのに、たまにぞぜーるところがみりよくなんだ。

【ニャルマー】
ねこがぶりポケモン。高さ0.5m、重さ3.9kg。気に入らないとツメを立てるが、たまにあまえる性格が一部に大人気だ。

月曜から土曜までの読売新聞朝刊に掲載中! ©Shogakukan, Publishers

*「Women」は今回で終りです。

